

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	久万高原町家庭教育支援チーム (呼称: 久万高原 Happy サポート) URL: http://www.ikuwa.or.jp/
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	久万高原町 地域子育て支援センター Happy House
活動範囲	久万高原町全域
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施
組織体制	<u>15 人</u> 子育てサポーター 2人、元教員 1人、保育士 6人、保育補助 2名 放課後児童厚生員 1人、保健師 1人、臨床発達心理士 1人 久万高原町教育委員会職員 1人
具体的な活動内容	<p>○子育て情報誌「キラリ」発行 子育て家庭と地域を繋ぎ、母親の孤立を防止する。</p> <p>○学習会「Happy カフェ」開催 子育て世代の出会いと集まりの場として、講座・グループワーク・しゃべり場などの内容で開催、子育ての楽しさを感じてもらう。</p> <p>○相談活動 町内小学校・幼稚園への訪問相談、育和会施設内(Happy House・NIKONIKO 館・久万保育園)での相談を通して、子育ての不安や悩みに寄り添う。</p> <p>○保健センターと連携し、乳幼児健診・離乳食教室に参加、協力する。</p> <p>○子育てサロンの交流では、親子の遊びを提供、仲間作りを応援する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 学習会「Happy カフェ」子育て講座とわらべ歌遊び </div> </div> <div style="text-align: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 保健センターと連携 離乳食教室 </div> </div> </div>

活動を通して感じていること
(成果、課題など)

<成果>

- 子育て支援の拠点が1か所に集まっているのでわかりやすく、誰でも利用しやすい利点がある。
- 親を継続的にサポートしてきた結果、コミュニケーション能力や仲間意識が育って来ている。
- 母親の自主的活動を通して、母親同士の絆や子育て家庭と地域の繋がりが芽生えている。
- 保健センターとの長く密な連携を生かし、情報交換することで、より効果的な支援ができています。
- 学校訪問が定着し、Happyサポートが町内学校との橋渡し役を担うこととなり、連携がしやすくなった。

<課題>

- ハッピーハウスに来ることのできない家庭、悩みを言えない母親への地域の他機関と連携した対応
- 学校訪問を、保護者や学校側のニーズに合わせて開催できる工夫と事業の継続



学校訪問 個別相談と子育て座談会